

EC-Council



ECIH試験ブループリント v2

項目番号	ドメイン	サブドメイン	配点
1	インシデント対応および 処理プロセス	1.1 情報セキュリティインシデント 1.2 インシデント管理 1.3 インシデント対応の自動化とオーケストレーション 1.4 インシデント対応基準とフレームワーク 1.5 インシデント対応に関する法律と規制 1.6 インシデント対応と処理プロセス a) 準備 b) インシデントの記録と割り当て c) インシデントの優先順位付け d) 通知 e) 封じ込め f) 証拠収集とフォレンジック分析 g) 根絶 h) 復旧 i) 事後対応活動	11
2	最初の対応	2.1 最初の対応者 2.2 犯罪現場の保全と記録 2.3 犯罪現場での証拠の収集 2.4 証拠の保存、梱包、および輸送	11

3	マルウェア事案	3.1 マルウェアインシデント対応準備 3.2 マルウェアインシデントの検出 3.3 マルウェアインシデントの封じ込めと根絶	11
		3.4 マルウェアインシデント後の復旧 3.5 マルウェアインシデント防止ガイドライン	
4	メールセキュリティインシデント	4.1 メールセキュリティインシデントの種類 4.2 メールセキュリティインシデントの対応準備 4.3 メールセキュリティインシデントの検出と封じ込め 4.4 メールセキュリティインシデントの根絶 4.5 メールセキュリティインシデント後の復旧 4.6 メールセキュリティインシデントに対するベストプラクティス	12
5	ネットワークレベルでのインシデント	5.1 ネットワークセキュリティインシデント対応の準備 5.2 ネットワークセキュリティインシデントの検出と検証 5.3 不正アクセスインシデントの対応 5.4 不適切な使用インシデントの対応 5.5 サービス拒否（DoS）攻撃の対応 5.6 無線ネットワークセキュリティインシデントの対応	12

6	アプリケーションレベル障害	6.1 ウェブアプリケーションセキュリティインシデント対応の準備 6.2 ウェブアプリケーションセキュリティインシデントの検出と分析 6.3 ウェブアプリケーションセキュリティインシデントの封じ込めと根絶 6.4 Webアプリケーションセキュリティインシデントからの復旧 6.5 ウェブアプリケーションのセキュリティ確保のためのベストプラクティス	11
7	クラウドセキュリティインシデント	7.1 クラウドインシデントの対応と復旧における課題	10
		7.2 クラウドセキュリティインシデントの対応 7.3 Azureセキュリティインシデントの対応 7.4 AWSセキュリティインシデントの対応 7.5 Google Cloudセキュリティインシデントの対応 7.6 クラウドセキュリティインシデントへの対応ベストプラクティス	
8	内部脅威	8.1 内部脅威の種類 8.2 内部脅威への対応準備手順 8.3 内部脅威の検出、封じ込め、および根絶 8.4 内部攻撃後の復旧 8.5 内部脅威に対するベストプラクティス	11

9	エンドポイントセキュリティインシデント	9.1 エンドポイントセキュリティインシデントの対応と復旧の必要性 9.2 エンドポイントセキュリティインシデント対応の準備 9.3 エンドポイントセキュリティインシデントの検出と検証 9.4 モバイルベースのセキュリティインシデントの対応 9.5 IoTベースのセキュリティインシデントの対応 9.6 OTベースのセキュリティインシデントの対応	11%
---	---------------------	--	-----